

日本標準商品分類番号	8 7 2 6 1 6
承認番号	21900AMX01797
薬価収載	2008年 7月
販売開始	2008年 7月
再評価結果	1982年 8月

貯 法：気密容器

使用期限：ラベルに表示の使用期限を参照すること。

外用殺菌消毒剤

日本薬局方 ベンザルコニウム塩化物液

ベンザルコニウム塩化物液 10W/V%「タイセイ」

Benzalkonium Chloride Solution

【組成】

ベンザルコニウム塩化物9.3～10.7%を含む。

【性状】

無色～淡黄色澄明の液で特異なおいがあり、振ると強く泡立つ。

【効能又は効果/用法及び用量】

1.手指・皮膚の消毒

通常石けんで十分洗浄し、水で石けん分を十分洗い落した後、ベンザルコニウム塩化物0.05～0.1%溶液に浸して洗い、滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する。術前の手洗の場合には、5～10分間ブラッシングする。

2.手術部位(手術野)の皮膚の消毒

手術前局所皮膚面をベンザルコニウム塩化物0.1%溶液で約5分間洗い、その後ベンザルコニウム塩化物0.2%溶液を塗布する。

3.手術部位(手術野)の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒

ベンザルコニウム塩化物0.01～0.025%溶液を用いる。

4.感染皮膚面の消毒

ベンザルコニウム塩化物0.01%溶液を用いる。

5.医療機器の消毒

ベンザルコニウム塩化物0.1%溶液に10分間浸漬するか、または厳密に消毒する際は、器具を予め2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い、その後ベンザルコニウム塩化物0.1%溶液中で15分間煮沸する。

6.手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒

ベンザルコニウム塩化物0.05～0.2%溶液を布片で塗布・清拭するか、または噴霧する。

7.陰洗浄

ベンザルコニウム塩化物0.02～0.05%溶液を用いる。

8.結膜囊の洗浄・消毒

ベンザルコニウム塩化物0.01～0.05%溶液を用いる。

【使用上の注意】

1.副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

2.その他の副作用

過敏症：発疹、そう痒感等の過敏症状(頻度不明)があらわれることがあるので、このような場合には使用を中止し、適切な処置を行うこと。

3.臨床検査結果に及ぼす影響

本剤で消毒したカテーテルで採取した尿は、スルホサリチル酸法による尿蛋白試験で偽陽性を示すことがある。

4.適用上の注意

(人体)

- ・経口投与しないこと。浣腸には使用しないこと。
- ・原液又は濃厚液が眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。
- ・濃厚液の使用により、皮膚・粘膜の刺激症状があらわれることがあるので注意すること。
- ・炎症又は易刺激の部位(粘膜、陰股部等)に使用する場合には、通常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。

- ・粘膜、創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと(全身吸収による筋脱力を起こすおそれがある)。
- ・密封包帯、ギプス包帯、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないことが望ましい。
- ・深い創傷又は眼に使用する場合の希釈液としては注射用水か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。

(その他)

- ・血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している医療機器等に用いる場合は、十分に洗い落としてから使用すること。
- ・石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので石けん分を洗い落としてから使用すること。
- ・希釈液として塩類含有の多い水又は硬水を用いる場合には、通常用いる濃度の1.5～2倍の溶液として使用すること。
- ・繊維、布(綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等)は本剤の成分であるベンザルコニウム塩化物を吸着するので、これらを溶液に浸漬して用いる場合には、有効濃度以下とならないよう注意すること。
- ・皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼ等は滅菌保存し、使用時に溶液に浸すこと。
- ・合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等への使用は避けることが望ましい。

【薬効薬理】

本剤は芽胞のない細菌、かび類、すなわちグラム陽性・陰性菌だけではなく真菌類には有効であるが、結核菌及び大部分のウイルスに対する効果は期待できない。

【取扱い上注意】

- ・金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、腐食を防止するためにベンザルコニウム塩化物0.1%溶液に0.5～1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。
- ・皮革製品の消毒に使用すると、変質させることがあるので使用しないこと。

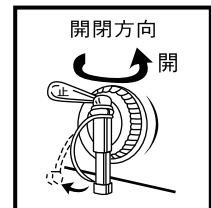
【包装】

500mL (ポリ)

18L (バッグインボックス「コック付き」)

18L 包装に添付のコックの取り付け方法

コックを使用する場合は本体の口にしっかり取り付け、もれがないことを確認の上ご使用ください。



*製造販売元



大成薬品工業株式会社

福岡県筑後市大字熊野字屋敷998-1

TEL.0942-53-4662 FAX.0942-52-8115